

# 生物調査記録用紙（磯編）

調査団体名：福山市 経済環境局 環境部 環境総務課  
 記録者名：平田 攻 北野 孝幸 ◎呼坂 達夫

調査日	(2025年) R7年7月21日(月) 天候(晴)		海岸や周囲の様子		
海岸名及び調査範	福山市 鞆の浦 仙酔島(海食門付近)		河川の流入	なし	
調査地点	緯度(34° 22' 1" ) 経度(133° 23' 22" )		排水口の有無	なし	
調査時間	13:15~15:40 (12時00~16:30)		周囲の環境	山林	
干潮時刻・潮位	13:56 (63.9 cm) 中潮		漂着ゴミの状況	無し	
調査参加者名	夏休み! かんきょう体験! 「海の生き物調査」 (宮島の磯・生き物調査団) 小人15人 大人16人 職員6人 指導者3人 計(40名)				
指標生物名	生物点数	チェック (観察種○)	生物数量 10・5・1点	その他の代表的 な観察生物	
ケガキ	20	○	10	巻貝類	スナガニ
アオガイ	19			レイシ	イワフジツボ
ムラサキインコ	18			スガイ	海藻類
クロフジツボ	17	○	1	イシダタミガイ	ミル
カメノテ	16	○	10	コシダカガンカラ	イロロ
イシゲ	15			アラレタマキビ	棘皮動物
マツバガイ	14			カラマツガイ	ムラサキウニ
ウミトラノオ	13	○	5	オガイ(初)	バフンウニ
ヒジキ	12	○	10	二枚貝	モミジガイ
ヨメガガサガイ	11			イガイ	腔腸動物
ウノアシガイ	10			エゾイガイ	ヨロイイソギンチャク
オオヘビガイ	9	○	10	カリガネエガイ	ミズクラゲ
ヒザラガイ	8	○	5	ナミマカシワガイ	その他
イボニシ	7	○	10	サルノカシラガイ	マダラウミウシ
アナアオサ	6			エビ・カニ類	クロシタウミウシ
タテジマイソギンチャク	5	○	5	イソテッポウエビ	シロボヤ
ムラサキイガイ	4			ユビナガホンヤドカリ	イソゴカイ
マガキ	3	○	5	ケフサイソガニ	フナムシ
シロスジフジツボ	2	○	5	カクベンケイ	ボラ
タテジマフジツボ	1			ヒライソガニ	メナダの稚魚
観察種数 N (○の数)		11	生物環境の 評価点 (合計点)	オウギガニ	海岸植物
観察種の指標点数の合計 T		112		フタバカクガニ	ツルナ
平均点 (T÷N)		10.1		イソカニダマシ	
水質の評価点 (平均点×8)		80.8		イソガニ	
〈水質の評価〉		判定	水質調査		*気付いた点など ・今回初のクロフジツボ10個体余り岬の先端上部で確認され水質評価点が上がった。 ・内湾の潮どまりで水温がやや高めの結果。 ・水質検査パックテストを行い参加者は興味津々で良いきっかけとなった。 ・熱中症アラートが出ていたが観察途中の岩場に日影が有効であり、市の対策対応も良かった。
A. 大変きれいな海	100点以上	B	気温	31.5	
B. きれいな海	75~99点		水温	32.0	
C. やや汚れた海	50~74点		塩分濃度	3.1%	
D. よごれた海	49点以下		COD	0	
〈生物環境の評価〉		判定	NO2	0.005	
A. 大変豊か	80点以上	B	pH	8.5	
B. 豊か	60~79点				
C. やや乏しい	40~59点				
D. 乏しい	39点以下				

# 生物調査記録用紙（磯編）

調査団体名：宮島の磯・生き物調査団

記録者名：呼坂 達夫（平田・北野）

調査日	(2024年) R 6年 8月 1日 (木曜日) 天候 (晴)		海岸や周囲の様子		
海岸名及び調査範囲	福山市 鞆の浦 仙酔島 浦島太郎の浜 (海食門付近の東岸)		河川の流入	なし	
調査地点	緯度 (34° 23' 0" ) 経度 (133° 23' 19" )		排水口の有無	なし	
調査時間	13:15 ~ 15:00		周囲の環境	山林	
干潮時刻・潮位	14:49 ( 60 cm)		漂着ゴミの状況	無し	
調査参加人数	小人 14名 大人 17名	スタッフ 8名	指導者 3名	計 ( 42名)	
指標生物名	生物点数	チェック (観察種○)	生物数量 10・5・1点	その他の代表的 な観察生物	
ケガキ	20	○	10	巻貝類	
アオガイ	19			スガイ	海藻類
ムラサキインコ	18			イシダタミガイ	ミル
クロフジツボ	17			コシダカガンカラ	カヤモノリ
カメノテ	16	○	10	アラレタマキビ	イロロ
イシゲ	15			アマガイ	フクロノリ
マツバガイ	14			カラマツガイ	
ウミトラノオ	13	○	5		棘皮動物
ヒジキ	12	○	10		バフンウニ
ヨメガガサガイ	11			二枚貝類	イトマキヒデ
ウノアシガイ	10	○	1	クログチガイ	ヌノメヒトデ
オオヘビガイ	9	○	10	サルノカシラガイ	マヒトデ
ヒザラガイ	8	○	5	カリガネエガイ	
イボニシ	7	○	10	ナミマカシワガイ	腔腸動物
アナアオサ	6			エビ・カニ類	ヨロイソギンチャク
タテジマイソギンチャク	5			イソテッポウエビ	ミズクラゲ
ムラサキイガイ	4			ユビナガホンヤドカリ	
マガキ	3	○	5	カクベンケイガニ	その他
シロスジフジツボ	2	○	1	ヒライソガニ	ムラサキカイメン
タテジマフジツボ	1			オウギガニ	シロボヤ
観察種数 N (○の数)		10	生物環境の 評価点 (合計点)	スナガニ	ウミケムシ
観察種の指標点数の合計 T		100			
平均点 (T ÷ N)		10			
水質の評価点 (平均点 × 8)		80.0	67		
〈水質の評価〉		判定	水質調査		* 気付いた点など ・ 観察場所は「浦島太郎の浜」という名称である。海藻類が衰退期で、ウミウシ類が産卵後で未確認、生物数が時期的に少ないようだ。次年は 6~7 月の早めの開催で多くの生物が期待できそう？ スナガニ浜の表面温度が 51℃、地中 20 cm は 33℃ その差 18℃ であった。
A. 大変きれいな海	100 点以上	B	気温	30.0	
B. きれいな海	75~99 点		水温	30.0	
C. やや汚れた海	50~74 点		塩分濃度	3.1%	
D. よごれた海	49 点以下		COD	0.5	
〈生物環境の評価〉		判定	NO2	0.005 以下	
A. 大変豊か	80 点以上	B	pH	8.0	
B. 豊か	60~79 点				
C. やや乏しい	40~59 点				
D. 乏しい	39 点以下				